

平成20年度会計報告書

被助成者: 黛 陽子

印

コード番号:08-A-019

(単位:円)

<収入の部>

項目	予算	決算	備考
1. 助成金	400000	411300	
2. 預金利息	0	0	旅費以外はすべてルピアに両替し、現金で保管したため、利息なし
合計		-11300	(不足分は学校からの寄付)

<支出の部>

費目	予算	決算	内訳・備考	
1. 人件費	協力者謝金	30000	30000	地元環境団体PPLH Bali 環境教育学習会および植林ワークショップスタッフ謝金6人×2回/赤十字スタッフ10人/バリ島グリーンクラブスタッフ8名
	補助者謝金	30000	30000	植林ワークショップ地元国立大学専門科および地元行政専門家補助30名
2. 旅費	国内			
	国外	50000	50000	成田ーデンパサール 12月16日発 100000円(内含:燃料チャージ28000円) 旅費はこの内の50000円とする
3. 機械・器具 備品費/文献費	120000	120000	苗木(肥料・支柱含)120円×1000本	
4. 研究委託費	50000	10000	アンケートの作成と分析方法の指導(植林ワークショップへの予算が足りないことが判明した時点で、指導を最低限とし、分析方法を独学で本から学び、自分で分析することとした)	
5. 会議費				
6. 資料費				
7. 印刷・複写費	7000	7000	アンケート印刷6720枚(予備含め7000枚)1枚1円	
8. 交通・通信費	70000	94000	100円×940名 穴堀150名+植林ワークショップ790名移動費(穴堀の日程をあらかじめ準備していなかったためオーバーとなった)	
9. 消耗品費	9600	9000	事前学習発表(マジック100本+はさみ30個+方眼紙)	
			940名 穴堀150名(水とおやつ40円)+植林ワークショップ790名(水とおやつと弁当)	

10. 雑費	34000	61300	70円) (穴堀の日程をあらかじめ準備していなかったためオーバーとなった)(参加人数が増加した分弁当の単価を下げたが、オーバーした)
合計	400600	411300	(不足分は学校からの寄付) (平成20年8月1日～平成21年8月1日)